

特集 堀越信司さん 人間学部人間福祉学科卒業  
東京2020パラリンピック銅メダル!



写真/アフロ

今回の目白大学同窓会報は！

- 堀越信司さんインタビュー
- キャンパス紹介
- ゼミ活動
- メディア学部学部長インタビュー
- 在学生の活躍
- 桐和祭・桐榮祭
- 卒業生近況
- ご退職の先生
- 同窓会支部レポート

\* 「同窓会×メディア学部学生コラボ企画」 P1～P8

目白大学新宿キャンパスメディア学部三上ゼミの在学生の皆さんによる記事を掲載

# 目白大学卒業生 堀越信司さん

## 祝 東京2020パラリンピック大会 マラソン銅メダル!!



夢や目標を  
達成するため  
には  
歩みを止めては  
いけない

**Q 実際にメダルを手になされたんなお気持ちでしたか？**

今まで色々な国際大会に出ていて各大会でメダルを獲得してきましたが、唯一出たことのある国際大会でメダルを獲得していなかったのがパラリンピックだったので、今回4度目の挑戦で初めてメダルを獲得できたことは非常に良かったと思っています。

また、自国開催のオリンピック・パラリンピックというのは、おそらく全てのアスリートにとって特別なものでしょう。自分が競技をしている間にたまたまタイミングが合い、さらに年齢が30代前半ということで経験も積んできたという中で開催されるというところでメダルが獲れたことはすごく大きなことだと思います。もちろんパリ・パラリンピックのメダルも目指しますが、何より自国開催のオリンピック・パラリンピックのメダルというものに大きな価値があるのではないかと思っています。

**Q コンディショニングづくりにあつて医療の方に助けてもらおうということはありませんか？**

それはすごくあります。どうしてもセルフケアでは間に合わないですし、自分が今どういう怪我をしているのかを把握しないと適切な対処ができません。やはり医療関係の方々のアドバイスをしっかりと受けながら、自分の中で競技に繋げていくことはす

ごく重要なことです。

特に自分の場合はお医者さんともそうですが、鍼治療やマッサージなどを受けるトレーナーさんがいて、その方達の話はしっかりと聞くようにしています。自分で今の疲労度が例えば10段階中7か8だとしても、実際に第三者にマッサージや鍼治療などで体を触ってもらおうと自分が思っている以上に筋肉が固かったり、思っている所と違うところに張りが出ていて少し痛みがあるなど自分自身で把握しきれない部分も色々な医療の知識を持っている方々に診てもらおうことによって把握で



リモートインタビュー風景

きたりします。そのようなサポートは自分たちアスリートにとって非常に重要なものではないかと本当に思いますし、やはりそのように支えてくださる方々には常日頃から本当に感謝しています。

**Q マラソンをずっと続けているわけですが、その原動力となるものは何でしょうか？**

ひとつはパラリンピックで結果を残したいという明確な目標があるので、ずっと続けられていると思います。

他には実業団選手という立場で今走らせていただいているので、会社がサポートしてくださったり、また社員のみなさんが応援してくださったりがあるので頑張れるというのはすごく大きいです。会社以外にも本当に様々な方が応援してくださり、今回大学の皆さんにもすごく応援していただきました。やはり辛いことも当然あります。日の丸をつける、実業団選手として走るとなつた以上は好きだけではやっていけないし、本当に社会人になって11年目でこの11年間色々なことがあり何度も挫けそうになったこともありましたし、凄く理不尽な思いをしたこともありましたが、そんな時に社員の皆様や周りの人から「頑張って」「応援しているよ」「パラリンピック見ているから」という言葉をかけてもらったので頑張れるし、諦めずに競技を続けることができました。なので、銅メダルも



練習風景

実際の重さ以上の重さをすごく感じています。パリ・パラリンピックまであと3年、もう少し頑張ってみようかなと思っています。コロナ禍で1年延びたためあと3年間ですが、もし去年開催されていたら4年のスパンで考えないといけないので、もしかしら引退していたかもしれません。しかし、来年から選考に関わる大会も始まり、3年間はみんなへの恩返しなんだという思いでまたしっかりとしたモチベーションを持ち、頑張れそうかなと思います。

**Q たくさんさんの練習を積み重ねてこられたと思いますが、その中でも上手く行かなかった時の対処法などはありますか？**

パラリンピック本番に近い時に何か失敗してしまった際は、慌てたり、焦ったり、振り返ってもしょうがないと思うようにしています。その失敗を踏まえて次に繋げたり、ダメだと落ち込んでしまっても数日後にはまあいつかと思うようにしています。状況を踏まえて考えるようにして失敗してしまったことを悩むよりも現実を受け止め、これからどうするかを考えることが大切だと思います。

レース中には肉離れを起こしてしまつた時はしょうがないと思い、今の状況の中で最大の力を発揮できるようにしようと考えるようにしています。

また、自分は眼に障害があるため給水が取れなかったり、スペシャルドリンクを取り損ねてしまうこともあります。その際もこのような失敗はあるものだ、しょうがないと切り替えるようにしています。失敗をしてしまった時は自分から逃げずに臨むことが大切だと思います。

**Q 最後に目白大学在学学生への期待やメッセージ、またご自身の今後の目標、3年後のパラリンピックに向けてのお気持ちなどを教えてください。**

大学1年生〜4年生までそれぞれ学年で目標に向かって一生懸命勉強したり、学生生活

を楽しんでいると思いますが、やはり夢や目標はぜひ持って欲しいと思います。僕もパラリンピックがあり、記録を出したい、マラソンで1番になりたいからなどの大きな想いを持って競技を続けています。すごく辛いことがあっても頑張つてこられたから銅メダルが獲れました。結果的には目標が達成できましたが、これまで辛いことがあってもそこで諦めてしまったら自分は皆さんにお話をするとはなかったと思うし、悔しい結果で競技人生を終えていたかもしれません。必ず目標が達成できるということは言い切れませんが、夢や目標を達成するためには歩みを止めてはいけません。結果がどうなるかという事を考えずにとにかく夢や目標に向かって一生懸命取り組んで一杯頑張つて最後の最後まで諦めないで夢や目標に向かって突き進むということが大事だと思います。

大学生は実はすごく難しい時期だと思つし、色々な迷いや悩みもあると思いますが、その中でも何かひとつでも小さな目標でも大きな目標でもいいので目指すものを見つけ、そこに向かって一生懸命頑張る、そんな学生生活にして欲しいなと思います。いい未来を少しでも開くことができたらいいなと思うので、自分も頑張るので皆さんと一緒に頑張りたいです。

(本インタビューは、第28回 目白大学桐葉祭の企画として収録された動画を一部割愛・要約し文章化したものです。)



銅メダル授与 写真/アフロ

堀越信司選手 インタビューノーカット版

YouTube

<https://www.youtube.com/watch?v=OuCEZycwD2o>



堀越信司選手 プロフィール

1988年7月19日生まれ、長野県出身。目白大学人間学部人間福祉学科卒業。生まれた時から先天性の視覚障害があり、小学校までは競泳をしていたが中学校から陸上を始めた。パラリンピックでは2008年北京大会初出初出場。2012年ロンドン大会で男子5000メートル視覚障がいのクラスで5位。前回のリオデジャネイロ大会ではフルマラソンで4位。4大会連続出場となった今回東京2020パラリンピックマラソンでは銅メダルを獲得した。現在 NTT 西日本所属。

閑静な森の中に広大な敷地を構えるさいたま岩槻キャンパスには、保健医療・看護系の学部が設置され、目白大学耳科学研究所クリニックも併設されており、最先端の医療技術と知識を育むことができます。自然が見せる四季折々の表現を味わい、勉強に集中できる環境です。



開学当初は学内に沢山の灰皿が設置されていましたが、今では2号館裏のテントの下のみが喫煙スペース。時代の流れですね。



### ③ 5号館/目白大学耳科学研究所クリニック

耳鼻咽喉科、並びにリハビリテーション科を診療科目とするクリニックです。地元岩槻の地域の方にも愛されているクリニックです。



### ② コミュニティ・プラザ kiri

国家資格取得を目指す学生の自習スペース。建物の中に入るとほのかに「桐」の木の香りを感じ、勉強に集中できるスペースです！

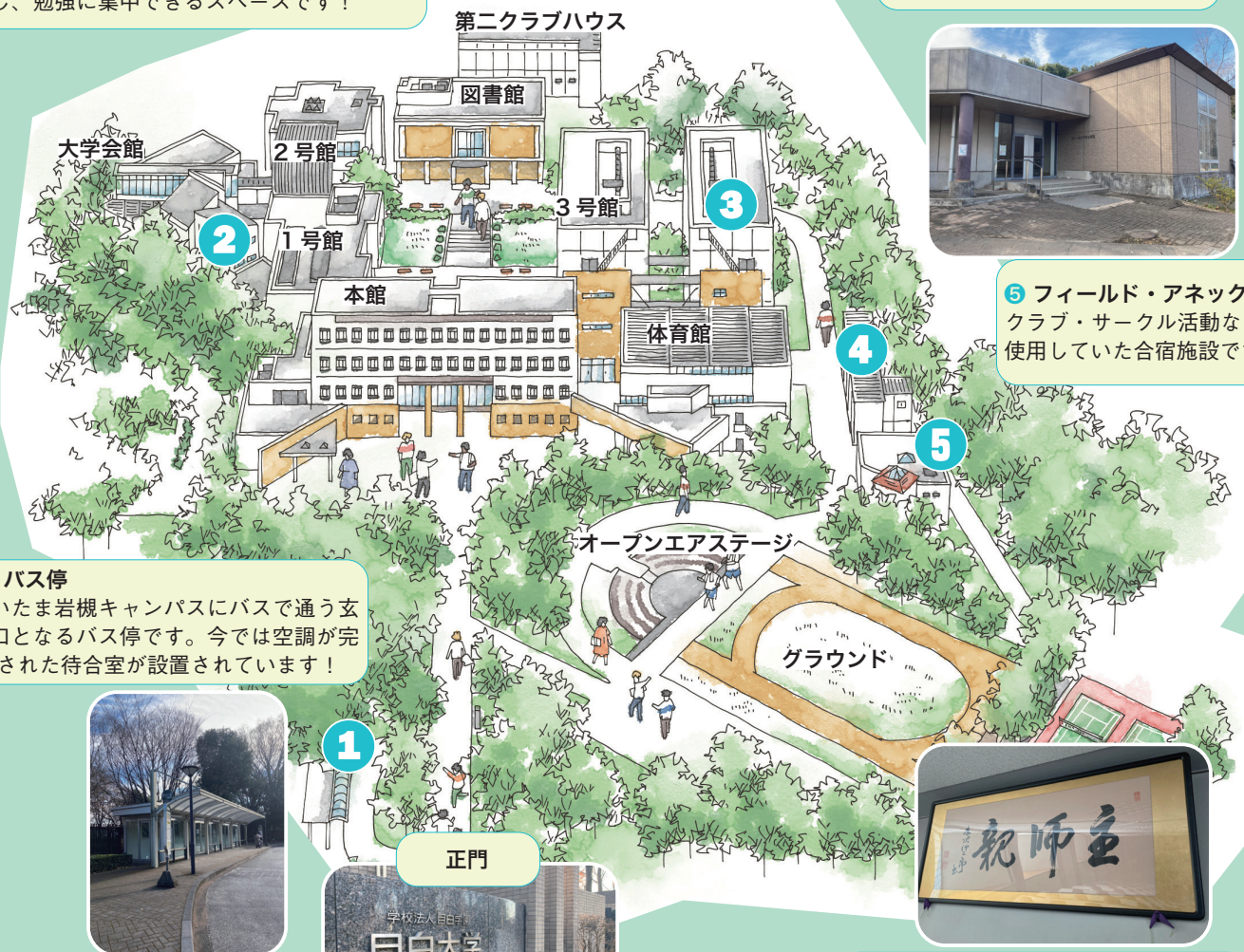


### ④ 第一クラブハウス

さいたま岩槻キャンパス開学当初の部活動の拠点。開学当初から言われていた地盤沈下が25年経つと猫の住み家ができています。



### ⑤ フィールド・アネックス クラブ・サークル活動などで 使用していた合宿施設です。



### ① バス停

さいたま岩槻キャンパスにバスで通う玄関口となるバス停です。今では空調が完備された待合室が設置されています！



### ①

### 正門



私たち学生を毎日出迎えてくれた正門です！4年間当たり前のように出入りしていた正門も今では一旦停止と来校者名簿への記入が必要になりました。



大学の各教室に掲げてある目白学園が掲げる建学の精神「主・師・親」学生たちは「おやじぬし」と読んでいたとかいないとか…

# shinjuku

3000本の樹木が植えられた都心にありながら緑豊かで穏やかな都会のキャンパス。新宿や渋谷へのアクセスも良く、充実したキャンパスライフが送れます。大学での学びをサポートする施設・設備も充実しています。学内のあらゆる場所にラーニングスペースを設置し、豊富な蔵書数を誇る図書館や資料作成に活用できるメディアプラザがそろっています。



**4 アメニティー・テラス**  
お昼休憩を過ごす学生たち。対面授業ができるからこそこの光景でした。すぐ近くに隣接しているコンビニエンスストアは何でも揃っていてとても便利！



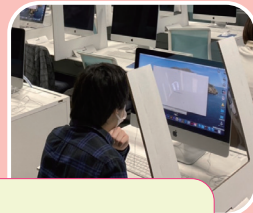
## 6 8号館 (百年館)

8号館(百年館)は白目学園創立100周年を記念して2020年に新宿キャンパスに建設されました！社会情報学科の研究室が旧8号館から引っ越し、学生が集うラーニングラウンジや、すべてガラス張りとなっている教室など現代風なデザインとなっており、快適な学習環境が整った設備となっています。



## 5 4号館

主に子ども学科・児童教育学科が使用し、入り口では動物たちが出迎えています。

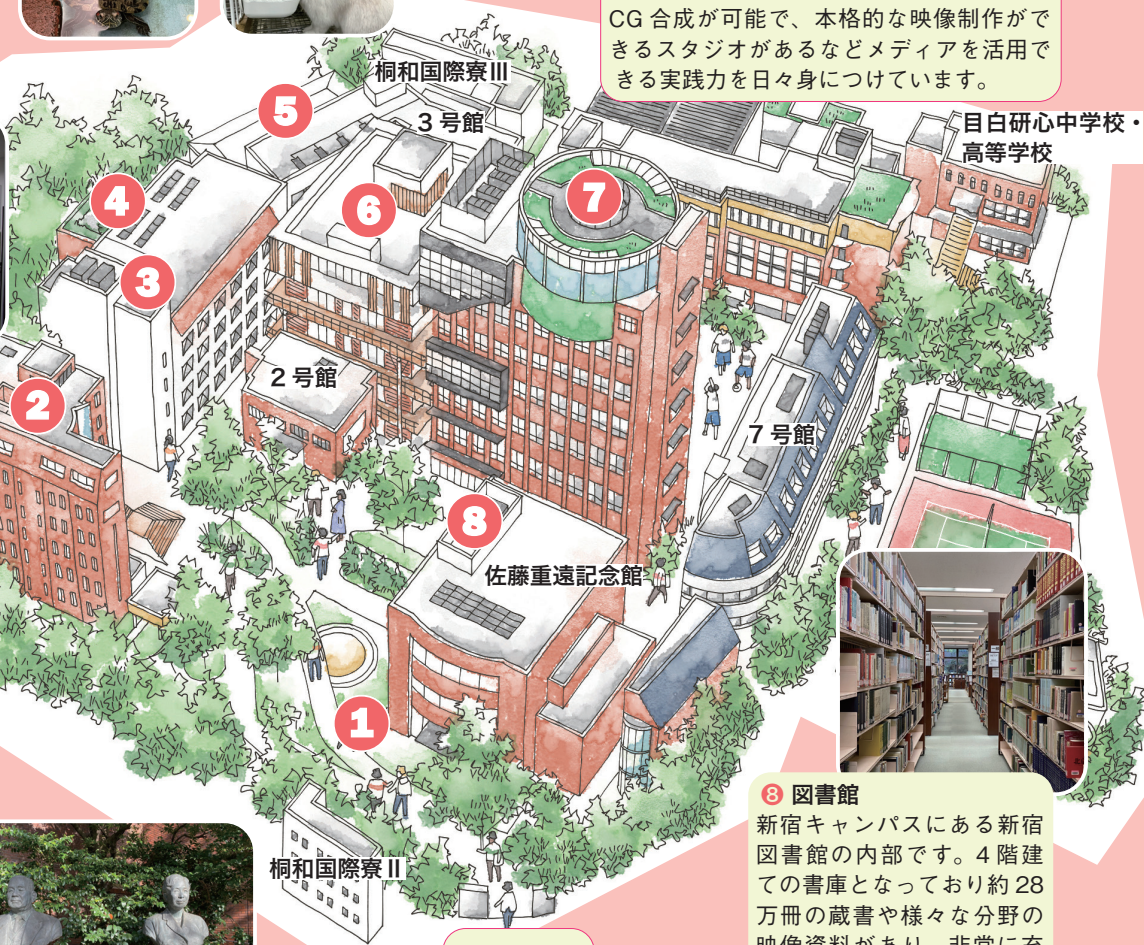
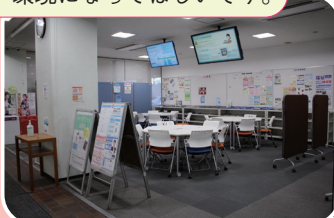


## 7 10号館

メディア学部が普段使用する10号館です。最新のソフトウェア環境を整えたiMacやCG合成が可能で、本格的な映像制作ができるスタジオがあるなどメディアを活用できる実践力を日々身につけています。

## 3 1号館

キャンパス内3箇所に設けられている「まなブース」、1号館の様子です。対面授業が徐々に取り入れられ、例年同様で使用されています。複数人で様々な情報を用いて議論を進めていく学習スタイルを、より実行しやすい環境になってほしいです。



クラブハウス

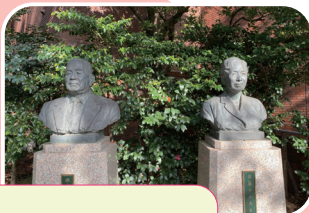
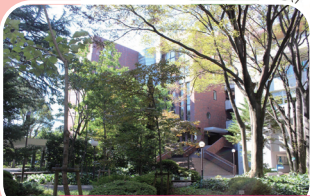
桐和国際寮III

目白研心中学校・高等学校

佐藤重遠記念館

## 2 本館

新宿キャンパスで印象的な本館の横の階段を背景に、日が差し込んで色付いた葉が綺麗に見えました。撮影日はとても秋らしく過ごしやすい天気でした。



## 1 創立者の銅像

佐藤重遠記念館の横には、目白大学の創立者である佐藤重遠先生と佐藤フユ先生の銅像が建ち並んでいます。

正門



## 8 図書館

新宿キャンパスにある新宿図書館の内部です。4階建ての書庫となっており約28万冊の蔵書や様々な分野の映像資料があり、非常に充実した空間となっています。



# ゼミ活動の変化 in 目白大学 ～遠隔と対面の両立へ～

コロナ禍でゼミ活動が自粛となった昨年度。しかし、徐々に遠隔と対面の両立化が進んでいる。対面のゼミ活動では、ハロウィンパーティーなどのイベントも開催できるようになり、閉鎖的だったゼミ活動に少しずつコミュニケーションが生まれ、本来のゼミ活動の姿に戻りつつある。活動の実態を見ていこう！

## メディア学部メディア学科 産業・消費分野 岡星ゼミ



岡星 竜美 教授  
【専門】 イベント学・イベント企画・イベントプロデュース・イベントイノベーション

### Q 岡星ゼミの詳細について

2年生は秋学期後半からゼミ活動が始まりました。イベントは現場が命、五感で感じるとか、感動するとか、その場でないと得られないモノが大切。しかし、コロナの影響で全部オンラインになってしまった。そのため教える側も、ゼミを受ける側も、ゼミに期待していた

ことはなかなかできなかったのが現実。

そんな中、オンラインで岡星ゼミでは何をやっていったかという点、イベントとは何かについて表面的な部分ではなく、イベントの本当の価値は何か、特性は何か、可能性は何かを教えていくことで、ゼミ生たちに「こんな

こともイベントなんだ！」と気づき、学ぶ活動をしていった。そして、いつしかゼミ生たちには、メディアイベントに限らず、何かしらの形で世の中にインパクトを残していくって欲しい。その大元をイベントから学んで欲しい。特に3年生からはイベントについて深く知るために、イベント業界やイベントの仕事の中心についても学んでいく。



### Q 今後、遠隔と対面をどう両立していくのか

コロナはゼミ活動に選択肢をもたせた、という意味では良かったと思っている。去年のはじめまでは、遠隔で授業ができるなんて思っていなかった。それまで、先生と学生が互いに盛り上がりつつ、コミュニケーションを取るのが大学の講義だと思っていた。ただ、1年半から2年くらい遠隔で講義をしてみても

これもありだなと感じた。なぜなら、知識と情報を与える講義スタイルなら、遠隔もありだと感じたからだ。その他にも、何かしらの理由で休校になったとしても、オンラインなら授業ができる。このように状況に応じて、ゼミの形式を使い分けられるようになった。また、岡星ゼミではクラスターというバーチャルイベント空間に集まってゼミ活動をしたこともあった。なので、今後はゼミ活動も場所に囚われず行うことができる、とプラスの側面も知ることができた。

### 岡星ゼミ2年生インタビュー

#### 橋本和真さん（ゼミ長）

① イベントのゼミに入ったからには自分の可能性を広げていくために、現在自分が就きたいと考える職以外のところにも、多くのイベントに参加していきたいと考えています。  
② 現在のゼミの学びでは、基礎となる部分しか学習をしていないため、まだゼミ活動で大変だと感じたことはありません。強いて言うのなら男子が1人しかいないため、馴染めないです。  
③ 早くコロナが終息し、様々なイベントが再開したら沢山活動していきたいです。そして、イベントについて更に深く学んでいきたいと考えています。

#### 吉田日向さん

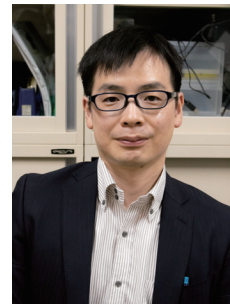
① コロナの影響で実際にイベント現場に足を

踏み入れ、イベント等について学ぶ機会はまだ無いと考えています。そのため、3・4年のゼミ活動では実際に現場に足を運び何か経験したり、何か感じたりしたことを将来、十分に活かせるようになるまで、たくさん知識を身につけたいです。

#### 和田実万さん

① 今後は実際に現場や企業に足を運び、イベントについて間近で体験し、学んでいけると思うので、体全体でイベントの原理を感じながら、様々なことを吸収していきたいです。  
② ゼミの活動でまだ大変だと感じたことはありません。強いて言うのなら、コロナ禍でイベントとどのように向き合っていくのか不安に思ったぐらいです。  
③ イベントゼミということでこれから現場や企業に足を運ぶ機会が増え、コンサートやライブ、フェスなどの様々なイベントに触れると思います。現場を通して学んだイベントの楽しさや感動を、自身もしっかりと伝えていける企画を考えられたらいいと思っています。

メディア学部メディア学科  
表現・技術分野 西尾ゼミ



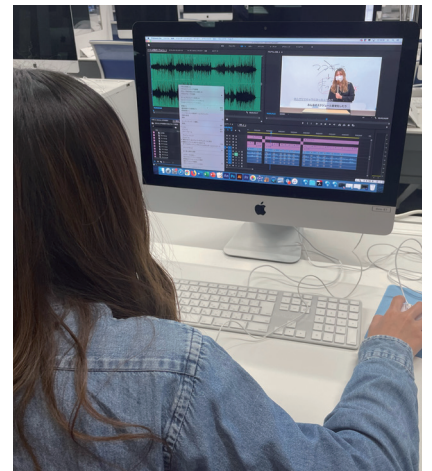
西尾典洋 准教授  
【専門】映像制作、映像表現論

Q 西尾ゼミの詳細について

2年生はゼミに入ってから約2カ月しか経っていない。そこで現在は、3年生で制作する「めじTV」や社会連携活動で作る作品の撮影、編集の基礎を学んでいる。

また、基礎を学んでいく上で、撮影に使用する本格的なビデオカメラにも触れて、学習している。

西尾ゼミでは、1人1本の動画を制作するのではなく、編集の分担を決めて行い、チームで活動する。そのためのコミュニケーションの取り方の練習も行っている。



3年生は、「めじTV」の撮影を中心として取り組んでいる。また、現在は目白大学と包括連携協定を結んでいるさいたま市から動画の依頼を受け、CMやプロモーションビデオの制作を行っている。

Q 今後、遠隔と対面をどう両立していくのか

ケースバイケースで取り組んでいくことを考えている。対面であると話し合いもスムーズで細かい調整がしやすい反面、大学から自宅までが遠いゼミ生（通学時間が2時間の学生など）が通学だけで毎日多くの時間を費やしてしまう。映像作品の納品時期が近づくと、定時に終わることが難しくなるため、通学の時間をもつたない。また、作業時間が多くなってしまい、睡眠時間も削られる。コロナ禍により、遠隔作業のノウハウが蓄積されていったため、今後も遠隔作業を適宜行い、対面との両立を図りたい。

西尾ゼミ2年生インタビュー

半田莉菜さん

①3年生で行われる番組制作や、ドローンを使用する本格的な活動が楽しみです。地域のPRビデオの制作では、街の魅力をたくさんの人に発信していけるような動画を制作していきたいです。

②カメラの操作方法、設定などカメラ関係の扱い方が難しいです。1年時に授業で写真を撮るカメラには触れていたけれど、動画を撮るカメラはそれよりも難しく、大変だと感じています。

③3年での活動では本格的な撮影、インタビューが始まります。しかし、分からないことや不明な点が多いから、今のうちにそれらを解消し、完璧にして、万全な状態で制作に取り組んでいきたいです。

三田紅藍さん

①今後のゼミ活動ではドローン操作を行えることが楽しみです。また、他大学との交流を行う機会があるため、円滑なコミュニケーションを行っていく、番組制作会社にて本格的に映像制作に関しての体験が出来るので、たくさんのお話を吸収していきたいです。

②ゼミ活動で大変だと感じたことは主にカメラの操作です。また、主な活動以外の準備や片付けも時間がかかり、大変な作業が多いので、スムーズに行えるように頑張っています。

いです。人間関係を築くことも重要だと考えているのですが、うまくコミュニケーションがとれないこともあり大変だと感じています。

③私の夢が動画を撮って編集をすることなので、自分だけの力で魅力溢れるオリジナルの動画を作れることを目標とし、頑張っています。

目白大学同窓会ブログが開設されました

先生のインタビューの続きや4年生のアンケートはQRコード先のブログで紹介しています。その他にも、目白大学の情報が盛り沢山！是非ご覧ください！

<https://mejiro-dousou.org/>



# メディア学部学部長に 在学生在が直撃インタビュー！



今では“リモート”という言葉にも聞き慣れ、私たちの生活の一部になりつつあります。私たち目白大学2年生はそんなリモートでの大学生活が始まりました。現在は少しずつ対面での授業が始まり、遠隔授業と対面授業の両立に追われる日々を送っています。そこで、我々三上ゼミの遠隔授業時と対面授業時の1日に密着してみました。



みかみ よしかず  
三上義一先生プロフィール  
メディア学部学部長、専門：ジャーナリズム出版メディア、好きな食べ物：生牡蠣、将来の夢：宇宙旅行

今回は、三上先生を囲んで、先生のスケジュールと今の授業体制についてお話を伺ってみました。

**Q 対面と遠隔どっちの方が大変ですか？**

対面は今までやってきていたから、リモートはやったことがなくて新たな経験、試みて手を焼いたし、本当にできるか不安でした。

**Q 手を焼くというのはどう言った点で？**

50、60人で顔が見られないことに加え、Zoomを使う事も初めてだったことです。

**Q 学生も初めてだったけど、先生達も初めてだったって事でもんね。**

そうですね、人類が初めてだったのだよ。大袈裟にいつてしまおうね。

(一同笑い)

使っていた人もいると思うし、テレホンミーティングの経験はあったけど、毎週のリモートに加えて、授業資料もつくらないといけないというのはやったことがなくて大変でした。それに、Google Classroomも使用経験がなかったので、どう使うのかも分からなかったね。

**Q 実際、先生からして対面と遠隔では勉強的にどっちがいいのでしょうか？**

お互いに良い点も悪い点はあるよね。

遠隔だと、授業中に何をしているか分からないこととか、Zoomだと一人で話していかないといけないのはなかなか辛いなと感じることが多いです。

**Q 確かに何時間も画面に向き合うのは大変ですよね。**

そうですね、なかなか大変でした。本当に分かっているのかなって不安に思っていました。

**Q 逆に遠隔のいい点は？**

文章表現の授業では、文章の添削とか表現方法の学びがしやすくなった所ですね。以前は一人一人に対して添削をしていたのだけど、遠隔では他の学生の文章を画面共有して、どういう添削をしたら良いのかなど、色々な表現方法を学生に共有できたことが良かった点だと思います。今までは対一だったものが、対大勢になった。他にも課題発表等では、きちんと(学生が)自分の発表を一人一人共有してくれることとかもいい点でしたね。Google Earthの課題を出したりしたらみんな上手く発表してくれました。今までも発表はスピーカーに繋いだことはあったけど、Zoom等のデジタルソフトとかデジタルメディアに触れる機会が増えたことが良い点ですね。

他にも、ゲストスピーカーを呼びやすくなり

ました。わざわざ足を運んでもらう必要が無くなったので、リモートならって承諾してもらえなかった部分が見えてきました。リモートのいい点というが。ただ大学側は対面にしないといけないからね。

**Q やっぱ(対面で)会いたいですか？**

どっち(遠隔も対面も)大事だけどやっぱり会っていたいですね。人間だから3Dで会わないと。あんまり画面越しっていうのよりは感覚的に良くないかもしれないよ。(笑)

**Q 一日の中で何をしているのが好きですか？**

そうですね……研究室でコーヒを飲んでる時ですかね。

## とある三上先生の一日

6:30	起床
9:00	1限
10:30	2限
12:10	お昼休み(昼食や授業準備)
16:20	2年生ゼミ
18:00~19:00	学校出る 帰宅後 夕食、授業準備、読書など
24:00	就寝

水曜は会議日、1時間ごとに立て続けに会議が入ることも…会議はリモートもあるが、対面も最近はある。



# 目白大学 在学生、 FIRST-EP RELEASE!!



EPを作るきっかけは、Django君の1st Album「PAIN SHADOW」に参加した際、一緒にEPを作ろうと声をかけてくれたのが始まりです。僕は将来、世界的なプロデューサーになるのが目標の一つです。ただひたすら作り続けるしかないと思っています。また、日本でまだ馴染みのないPain melodyというスタイルを浸透させたいですね。「Clover」にはみなが知るように「幸運」という花言葉を持っています。しかし、一方で「復讐」という花言葉もあります。このEPでは、そうしたWミーニングをたくさん取り入れているので、そういうところも楽しんでいただければと思います。

在学生であるKDH（メディア学部メディア学科津久井秀空）さんが、日本では珍しいHIPHOPのサブジャンルであるPain melodyを軸としたBeatに、横浜・東京を主な活動拠点とする「Back Street Blues」の代表的メンバーであるDjangoがタッグを組んでFirst EPをリリースした。今回は、そんな未来のアーティスト、KDHさんを紹介する。



**Title : Clover**  
01.Drama  
02.Hurricane  
03.Heart on fire  
04.Think  
05.Clover  
06.Ella  
All Prod.by KDH  
Directed by SKYWALKER  
Artwork by Django

KDH\_IG



Django\_IG



web 配信



2021年の学園祭はオンラインでの開催となりました。  
配信期間中ならアーカイブで楽しめます！！



2021.10.23 (土)  
10.24 (日)

Pick Up



LIVE 11:00~11:45  
ミス・ミスター目白候補生トークショー

Talk Show

●●● 視聴する ●●●

今年前期歴史初！ テーマを設けたミスコン！ そのテーマは…「自分らしさ」！ 5名の候補生の「らしさ」全開なお楽しみください！ MCと候補生全員、和気あいあいとしたトークをお届けします！ 「自分らしさ」全開トークをお楽しみに！

#toWAFes

2021.10.30(sat)

- 9:00~公開 (アーカイブ配信でもお楽しみいただけます)  
パラリンピック選手へのインタビュー
- 13:00~14:30  
芸能ライブ (Five emotion)
- 15:00~15:30  
クラス対抗！クイズ大会

zoomで行うクイズ大会！優勝したクラスには豪華プレゼントもー！ (参加は在学生限定です)



VTR 12:00~12:30  
きゃんぱすつあ〜ず

●●● 視聴する ●●●

目白大学・新緑キャンパス構内へ潜入！各階をナビゲートしてくれるのは… 「ポケットモンスター」主役のサトシ役、そして主題歌を取り組んだ本 梨香さん。

#ポケモン #toWAFes

2021.10.31(sun)

- ~17:00  
特技披露コンテスト 投票締切

様々な特技を持った学生が集合！みなさんの投票で優勝者が決まります！ぜひ公開中の動画をご覧いただき投票にご参加ください！



## 【新宿キャンパス卒業生】



山本泰雅さん  
(経営学部 経営学科  
2005 年度卒)  
株式会社フラッグ勤務

三菱自動車就職後 8 年勤務した職場を父の後を継ぐために損保ジャパンへ転職。1 年間のトレーニングの後 2015 年に父の会社である株式会社「フラッグ」へ入社する。声の大きさは在学中から変わりませんが、常に笑顔！笑顔！の頼りになる優しく親切な保険のおじさんを心がけています。

川村修和さん  
(社会学部 メディア表現学科 2010 年度卒)  
Laichi LLC. 代表

私は 2018 年末からベトナムのホーチミン市で Web・アプリ制作会社の代表をしています。現在 20 人強のメンバーが在籍しており、ベトナムのエンジニアと一緒に開発を進めています。ベトナムのコロナ対策は日本より厳しく、一時期ロックダウンになったときは、外出が一先禁止になり、軍隊が食料を配布する状況にもなりました。現在はロックダウンも終了し、市内も徐々に元どおりになってきています。ベトナムの子たちは勤勉で勉強熱心で、毎日刺激を受けながら仕事しています。



高橋貢さん  
(人間学部 子ども学科 2011 年度卒)  
ネイス株式会社営業部所属  
ネイス体操教室 ミエルかわぐち校  
クラスリーダー

大学卒業後、幼稚園教諭を 3 年、保育士を 2 年経験した後に現在の職に就きました。私自身、幼稚園から大学入学までは柔道をやっていたので、そこで培った身体を操る感覚や、これまで子ども達と関わって来た経験を活かしながら、教室に通う子ども達の指導をします。また、子ども達にお手本を見せる事を口実に、バク転や宙返りなどのアクロバットにも挑戦中。30 歳を超えても、子ども達と一緒に成功体験を積み重ねています。(笑) 家ではもうすぐ 4 歳になる子の父親です。いつも周りの家族に助けられてばかりですが、大切な家族の為に、仕事に子育てに奮闘中。私自身、教員であった両親に憧れ、「先生」と呼ばれる道に進んだので、いつかは自分の子どもにも憧れて貰える父親になる事が目標です。

## 住所変更のお願い

目白大学同窓会では皆さんの住所を大学から引き継ぎ管理しています。今後も大学や同窓会からの情報をお知らせをお届けできるよう、新しい連絡先を下記サイトよりお知らせください。

STEP1 QR コードの読み込みを !!

STEP2 専用フォームで必要事項を入力



よろしくねっ!



読み込めない場合は、  
<https://www.mejiro.ac.jp/univ/dousoukai/forms/adress/index.php>  
へアクセスしてください。

# 卒業生の

# 今

## 【岩槻キャンパス卒業生】



保坂直基さん  
(保健医療学部  
理学療法学科  
2013年度卒)  
医療法人小宮山会  
貢川整形外科病院勤務

卒業後は、整形クリニック、訪問リハ、社会人大学院とせわしく経験を積み、経験年数8年目となった現在、地元山梨にある貢川整形外科病院に勤めることになりました。貢川整形外科病院は、脊椎・人工関節などの手術件数が多く、週刊朝日ムック「手術件数でわかるいい病院」にも掲載されています。周術期、外来、訪問にて継続的なりハビリ業務を行っており、研究活動も活発な病院であるため、これまで培った経験を活かし、日々邁進しています。今後ともせわしく活動を続けていきます。

杉崎愛香さん  
(看護学部 看護学科 2019年度卒)  
独立行政法人国立病院機構  
東埼玉病院勤務



東埼玉病院 1階病棟に所属している看護師2年目の杉崎です。  
現在看護師2年目になり、プライマリー患者の退院支援やケーススタディに取り組んでいます。退院支援では、病棟スタッフや多職種と連携し、患者さんやご家族のニーズに合わせて退院後安心して生活が送れるように介入しています。また2年目はケーススタディが課題となっており、実施した看護を根拠付けし考察しています。私は初めて受け持った患者さんの在宅指導について課題を書き進めています。  
年明けからはリーダー業務が開始される予定です。日々の業務では先輩方の動きを観察しながら、リーダーを務めていくための意識を高めたいと思います。

川邊圭太さん  
(保健医療学部 言語聴覚学科  
2014年度卒)  
社会福祉法人農協共済  
中伊豆リハビリテーション  
センター勤務



現在、私は静岡県伊豆市にある農協共済中伊豆リハビリテーションセンターで言語聴覚士として働いています。2015年3月に目白大学言語聴覚学科を卒業し、はじめは関東近郊の病院で言語聴覚士として働き始めましたが、様々なご縁があり、現在は伊豆で働いています。日々の臨床業務や研究活動、後輩指導を通して、改めて言語聴覚士という仕事の素晴らしさや楽しさに気づくことができ、充実した日々を送っています。



増田朋輝さん  
(保健医療学部 作業療法学科  
2016年度卒)  
社会福祉法人安誠福祉会  
介護老人保健施設  
ハーティハイム勤務

私は埼玉県の介護老人保健施設で作業療法士として就職し、現在も同じ法人の施設に勤務しています。担当は通所リハビリで毎日自宅や施設から通ってくるご利用者様にリハビリを行っております。目白大学出身の先輩や同僚もおり、とても頼りになる存在です。自分が作業療法士として向いているか悩むこともありましたが、今もやりがいを持って作業療法士を続けています。「その人らしさを取り戻す支援」が出来るよう今後も努めていきます。

## お疲れ様でした!! 退職教職員紹介

人間学部 人間福祉学科	須加 美明教授
人間学部 人間福祉学科	荏原 順子教授
外国語学部 英米語学科	薬師 京子教授
保健医療学部 理学療法学科	小林 修二教授
短期大学部 ビジネス社会学科	神山 直子准教授





# 目白大学同窓会 支部レポート



つぎのかい

## 槻の会 看護学部支部

### 槻の会支部長からのメッセージ

今年度は昨年度に続きコロナ禍のため槻の会の活動は実施できませんでしたが、主な活動はホームカミングデイの支援、親睦会の開催です。親睦会では卒業後の悩みや疲れを癒し、明日への活力を得られることと思います。今後は卒業生のネットワークを活かし、転職の支援や看護研究会を目指しています。

私自身、第一子出産にあたり生活が大きく変わり働き方も模索中です。しかし、槻の会での先輩や後輩、大学の先生との繋がりがあり相談所があることはとても心強いです。槻の会では後輩育成に興味がある方など、活動に携わってくださるメンバーを募集しております。興味のある方はぜひ槻の会までご連絡ください。

槻の会支部長 毛谷村美子

## めじけん 作業療法学科支部

### めじけん オンラインセミナー報告

めじけん初となるオンラインセミナーを8月7日に行いました。3組4名のゲストスピーカーをお呼びし、企業、留学とフリーランス、銭湯と地域支援という異色の切り口から、作業療法のキャリアデザインの多様性について実体験を元にお話しいただきました。高校生、在學生、卒業生を中心に24名が参加しました。今回は初めて高校生も参加対象とし、少人数ですがご参加いただきました。作業療法に興味を持つ人が増えてくれたら嬉しいです。

めじけん 作業療法

めじけんのホームページにて研修会情報や、お問い合わせ・参加申し込みができます。

<http://mejiken.jimdo.com/>

めじけんFacebookは作業療法学科に関するだけでなく、求人情報や研修案内、被災地支援など様々な情報をご紹介します！「秘密のグループ」なので承認されたメンバーのみ閲覧できます。

めじけん(目白大学作業療法研究会)   
お問合せ [✉ mejiken.ot@gmail.com](mailto:mejiken.ot@gmail.com)

## 人間福祉学科 同窓会 人間福祉学科支部

### 令和3年度の間人福祉学科同窓会支部の活動について

こんにちは。人間福祉学科同窓会の大石と申します。昨年は新型コロナウイルスを取り巻く大きな不安が世界中を覆う中、東京オリンピックやパラリンピックも無事に開催されました。徐々に新型コロナウイルスのワクチン接種率も向上し、我々も「新しい生活様式」に馴染んできたのではないのでしょうか。

人間福祉学科同窓会は2年前に発足し、すぐに新型コロナウイルスの影響を受けてしまいましたが、昨年は同窓会役員が初めて大学卒業式に参加したり、Zoomを使用したオンラインミーティングを行う等、今できる活動を少しずつ重ねて参りました。福祉専門職は業務の性質上、対面会議がほとんどのため、オンラインミーティングの機会が少なかったのですが、回数を重ねるごとに「新しい会議様式」に馴染んできました。

先日の11月26日、同窓会は人間福祉学科と協同し、卒業生が在學生に対して就職後の活動状況をレクチャーする「就職セミナー」が開催されました。在學生は卒業生の仕事内容や就職時の状況等に真剣に耳を傾け、積極的に質問をしていました。卒業生と在學生をつなぐ貴重な時間になったのではないのでしょうか。今後も新型コロナウイルスの感染状況を見守りながら、同窓会が活動できる機会を設けていきたいと考えております。

## 海桐会

2019年4月に初の留學生同窓会が設立。  
2019年暮れには初の海桐会の支部会を計画しておりましたがコロナのため延期。  
2021年5月に会長の鄭会長が体調を崩し、入院をしましたが同窓生から多大なご支援を賜り、それを糧にリハビリを頑張ることができました。現在はリハビリも順調で普通の生活に戻りつつあります。2022年にはコロナも収まり海桐会が始動できる事を役員一同楽しみにしています。

### ◆支部設立についてのお問い合わせは事務局まで

目白大学同窓会 本部事務局

03-5996-6361 (月・水・金 10:00~17:00)

### 同窓会活動に興味のある方はコチラ

現在同窓会では広報活動やイベント運営を手伝ってくださる会員の方を募集しております。ご協力いただける方は応募フォームよりご連絡ください。

応募  
フォーム

<https://www.mejiro.ac.jp/univ/dousoukai/forms/other/index.php>



ホームページや各SNSでは同窓会の活動だけではなく皆様に参加できるイベント紹介など目白大学に関する様々な情報をお伝えしています。ぜひチェックしてみてください。



ホームページ



Facebook



instagram

URL  
ホームページ ▶ <https://www.mejiro.ac.jp/univ/dousoukai/>  
Facebook ▶ <https://www.facebook.com/mejirodousou.org/>  
instagram ▶ <https://www.instagram.com/mejiro.dousoukai/>

### 読者アンケート

今回の目白大学同窓会報はいかがでしたか？今後の同窓会報をより充実した内容にするため、皆さんの“気になる”“知りたい”情報を教えて下さい！

STEP1 ▶ QRコードの読み込みを！

STEP2 ▶ アンケートフォームで回答を！



Special Thanks 三上ゼミ生：棚澤未帆(編集長)・栗飯原千和・青木優太・石原百花・高屋敷祐太・田上茉果奈・津久井秀空・楡原菜摘・野沢由奈・横尾俊樹

目白大学同窓会報 Mejiro University Alumni Association Report Vol.29

2022年3月/発行：目白大学同窓会本部事務局 〒161-8539 東京都新宿区中落合 4-31-1 大学同窓会室 honbu@mejiro-dousou.org

本書を無許可で複写・複製することを禁じます。